

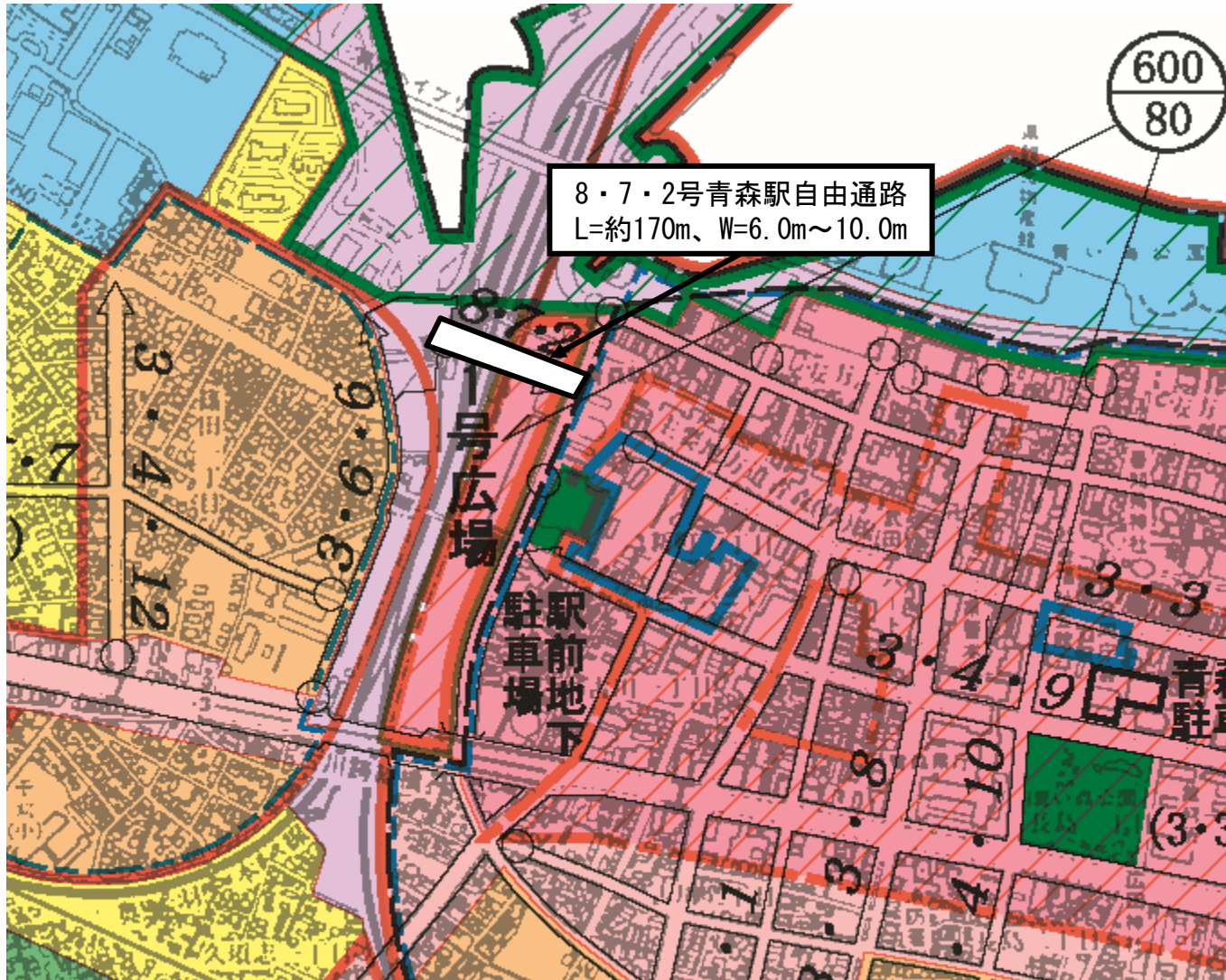
事業概要

応募No.	2		
事業主体	青森県／青森市	事業箇所	青森県青森市柳川一丁目地内
応募者名	青森市都市整備部都市政策課		
ふりがな 事業名称	あおもりえきしゅうへんせいびすいしんじぎょう(としけいかくどうろ あおもりえきじゆうつうろ ) 青森駅周辺整備推進事業(都市計画道路 8・7・2号青森駅自由通路)		
事業概要 (400字以内)	<p>本事業は、奥羽本線、津軽線及び青い森鉄道線の3路線が乗り入れる青森市の玄関口である青森駅に自由通路及び駅前広場を整備したものである。</p> <p>賑わいの拠点である青森駅周辺地区は、市民・観光客がスムーズに各地へ移動できる交通ターミナルとしての機能を備えており、多くの都市機能が集積している一方で、鉄道による市街地分断の解消に向けた東西アクセスの向上が長年の課題であった。</p> <p>このことから、本市では、平成30年11月に冬季でも安心して自由に往来できる自由通路の整備に着手し、令和3年3月27日の部分供用を経て、令和6年3月30日に全面供用を開始した。</p> <p>供用後の自由通路は、東西の通行のみならず賑わいスペースとしても利活用され、多くの市民・観光客に親しみを持ってご利用いただき、青森駅周辺の活性化に寄与する施設となっている。</p>		
事業規模	事業延長(km)	約0.2km	
	幅員(m)	約6.0～10.0m	
	事業期間(和暦)	平成29年～令和5年度	
	事業費(億円)	約85億円	
受賞歴	有・無		
URL	<a href="https://www.city.aomori.aomori.jp/shisei/machizukuri/1005842/1005844/1005845/index.html">https://www.city.aomori.aomori.jp/shisei/machizukuri/1005842/1005844/1005845/index.html</a>		

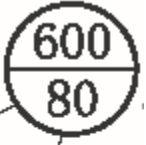
事業位置図



都市計画図(用途地域図)

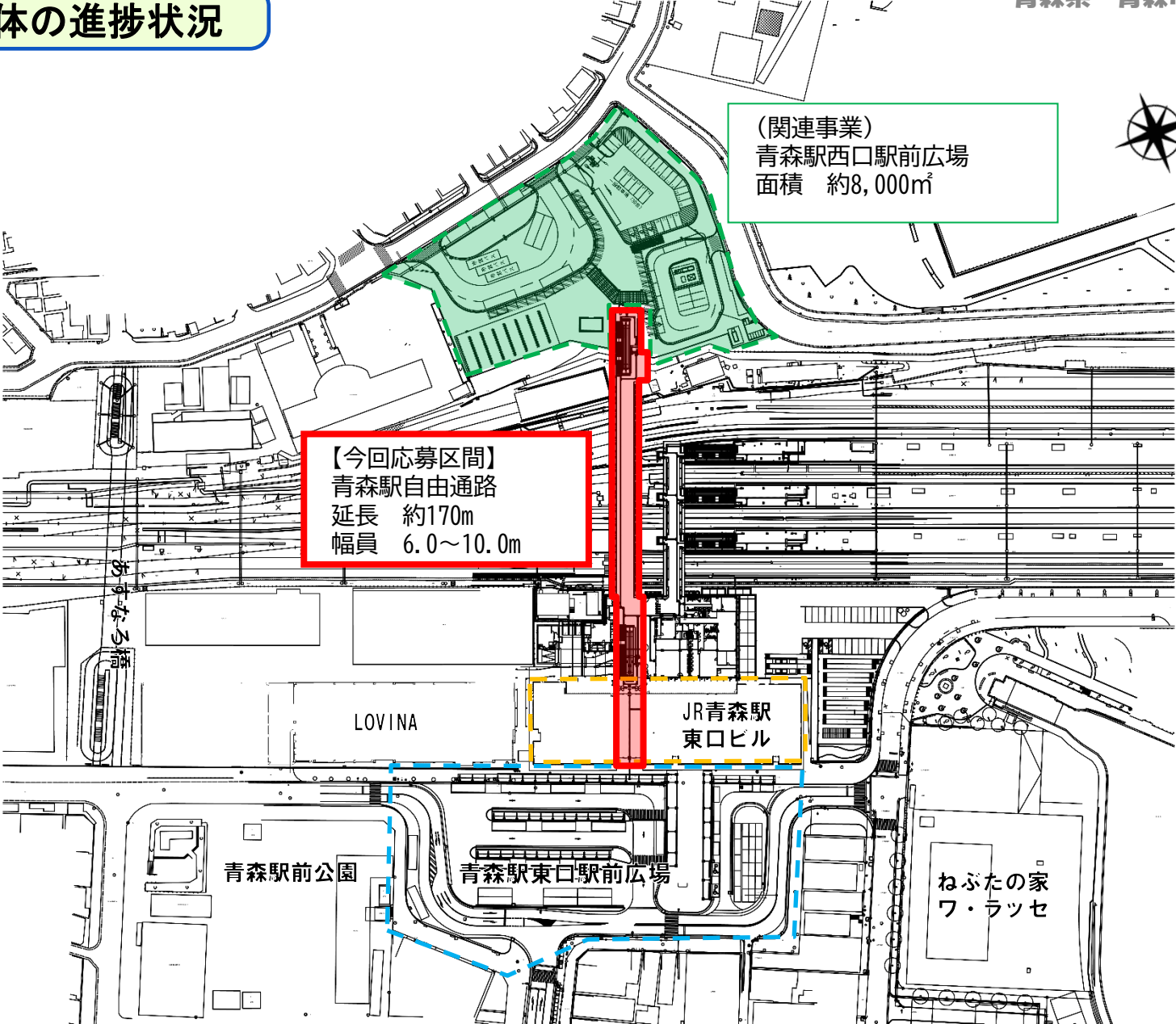


8・7・2号青森駅自由通路  
L=約170m、W=6.0m~10.0m



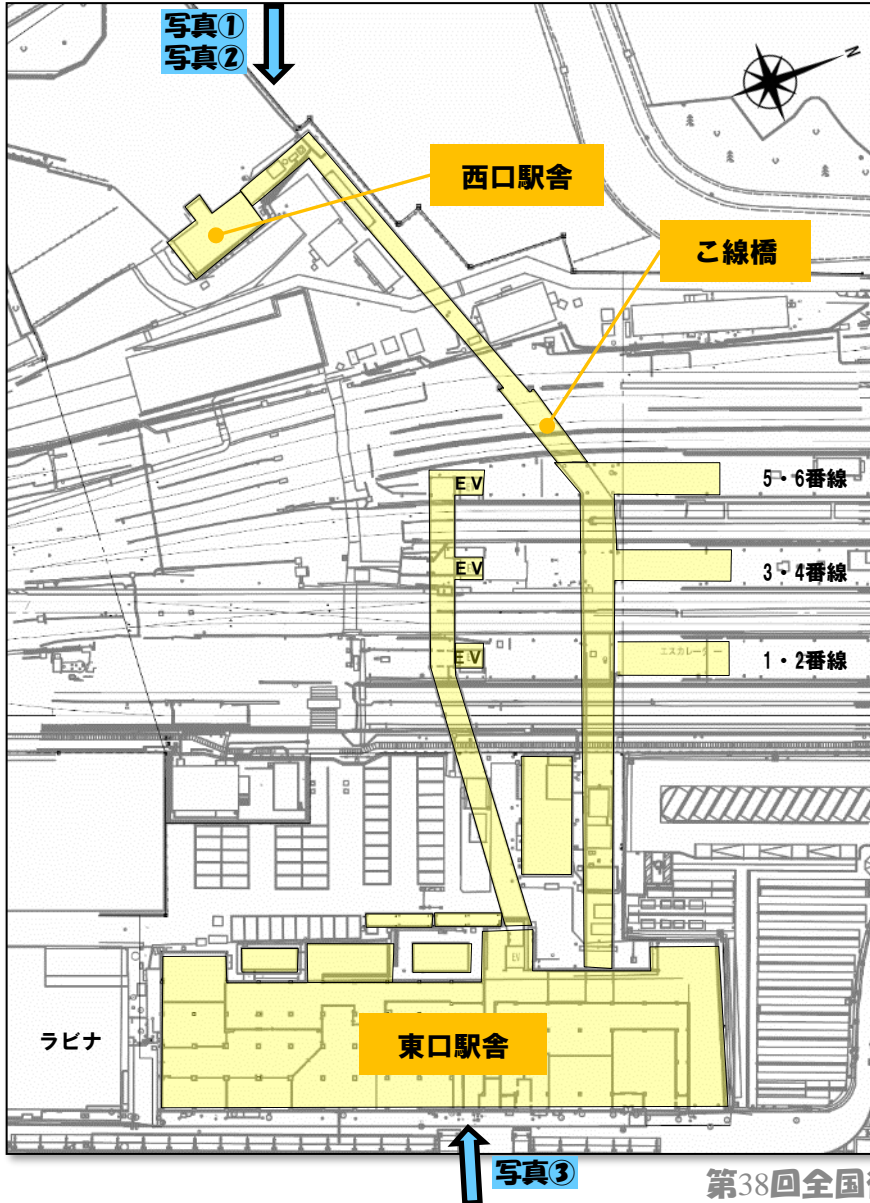
凡 例	
○ 区分・規模・一連番号	規模 1 40 M 以上
○ →	〃 2 30 M 〃
○ →	〃 3 22 M 〃
○ →	〃 4 16 M 〃
○ →	〃 5 12 M 〃
○ →	〃 6 8 M 〃
○ →	〃 7 8 M 未満
[Green Box]	第1種低層住居専用地域
[Light Green Box]	第2種低層住居専用地域
[Dark Green Box]	第1種中高層住居専用地域
[Light Green Box]	第2種中高層住居専用地域
[Yellow Box]	第1種住居地域
[Orange Box]	第2種住居地域
[Light Orange Box]	準住居地域
[Pink Box]	近隣商業地域
[Red Box]	商業地域
[Purple Box]	準工業地域
[White Box]	特別用途地区
[Blue Box]	工業地域
[Dark Blue Box]	工業専用地域
[Dashed White Box]	駐車場整備地区
[Green and White Box]	公園・霊園
[Red and White Box]	防火地域
[Red and White Box]	準防火地域
[Green and White Box]	臨港地区
[Blue and White Box]	高度利用地区 市街地再開発事業施行地区 (一部区域が異なります)
[White Box]	市街化区域
[Grey Box]	都市計画区域
[Dashed Blue Box]	土地区画整理事業施行区域
[Dashed Blue Box]	震災復興土地区画整理事業施行区域
[White Box]	地区計画区域
都市計画区域変更年月日	昭和52年12月27日
市街化区域変更年月日	平成31年2月20日
用途地域変更年月日	平成31年2月20日
計画道路変更年月日	令和5年1月18日

路線全体の進捗状況

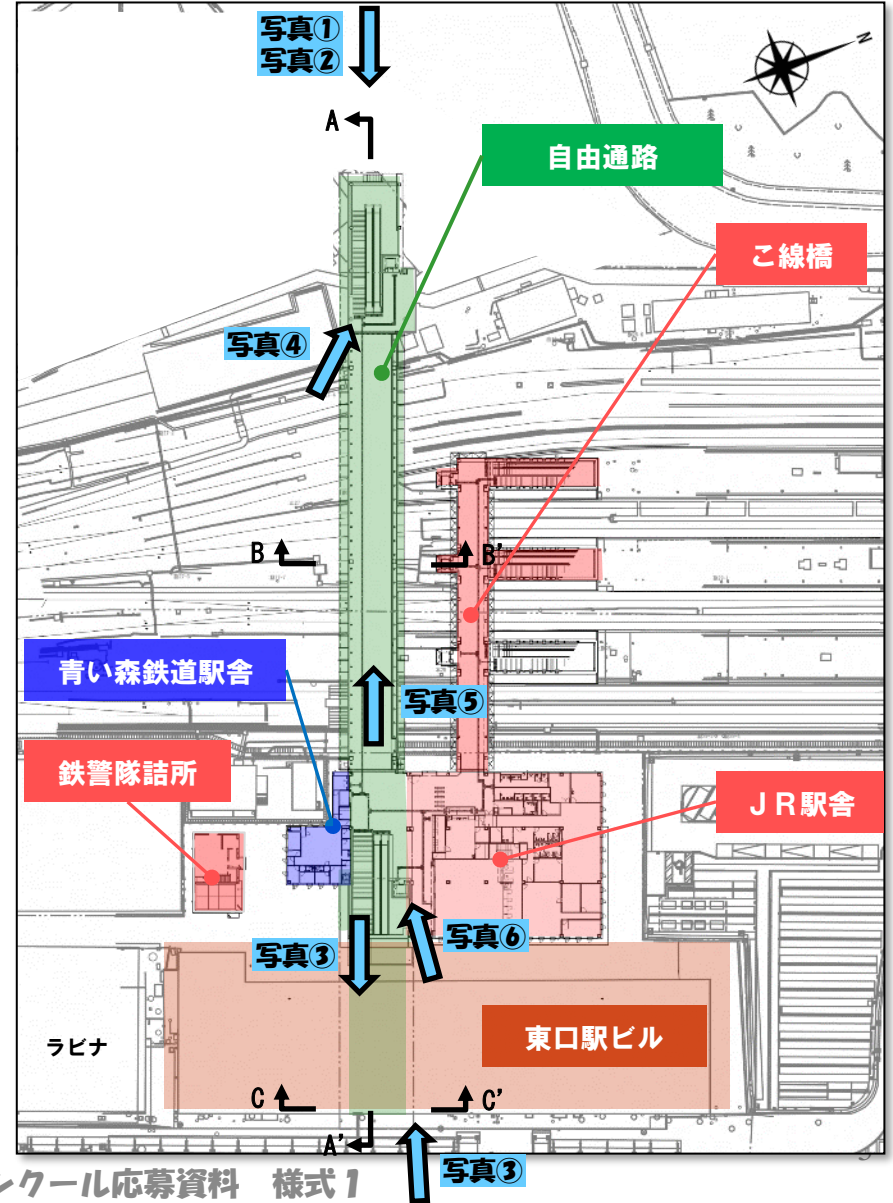


平面図

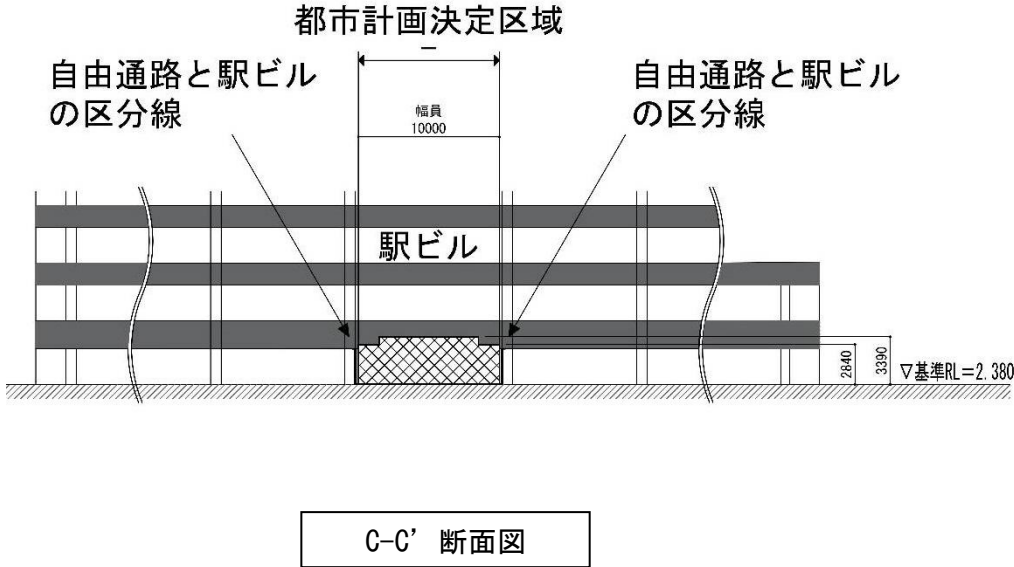
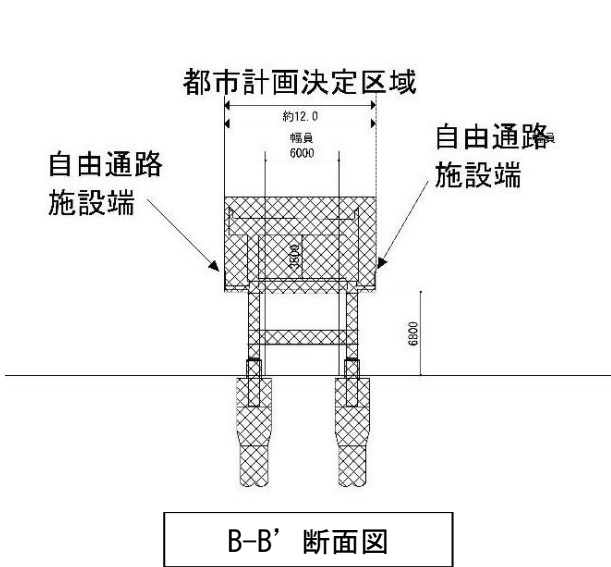
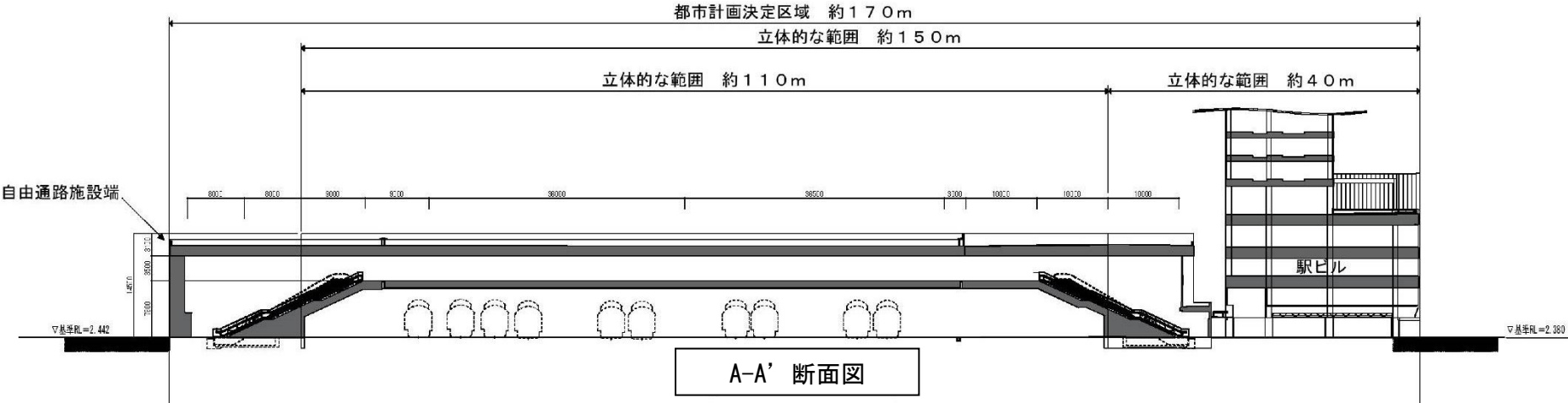
事業前



事業後



縦断面図・横断面図



# 事業前写真

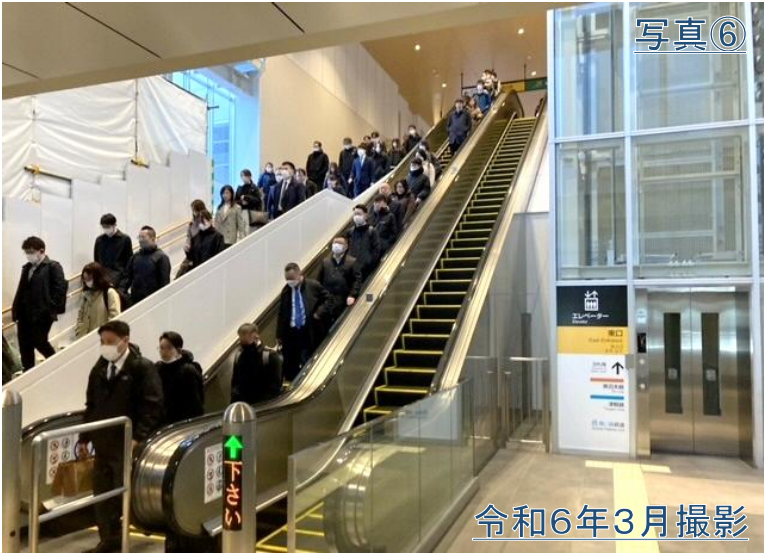


# 事業後写真

青森県・青森市：青森駅自由通路



自由通路 内観写真



## 事業効果アピール資料①

青森県・青森市：青森駅自由通路

① 鉄道により分断された東西市街地を結ぶとともに、冬季でも安心して自由に往来できる歩行空間を確保

【東西市街地の往来ルート】



既存の東西連絡通路（あすなる橋）はバリアフリー未対応



バリアフリーに対応した自由通路を整備

## 事業効果アピール資料②

②自由通路整備の事業着手を契機として、「青森駅周辺のまちづくりに関する連携協定（四者連携協定）」を締結し、**新たなまちづくりの動きが活発化**している

### 【連携の経緯】

- H28. 7 「青森駅自由通路整備等に関する基本協定」締結  
(青森市・JR東日本)
- H30. 6 「青森駅周辺のまちづくりに関する連携協定」締結  
(青森市・青森県・JR東日本・青森商工会議所)  
**☞☞ 四者連携協定**
- R6. 3 青森駅周辺整事業備完了  
(青森駅自由通路、青森駅西口駅前広場)
- R6. 4 JR青森駅東口ビルオープン  
(駅ビル内には県・市の行政施設が入居)



### 【青森駅周辺地区ウォークブル勉強会】

「駅前部門」R6. 6～開催（計4回）

- 目的  
駅周辺での「**官民が連携した持続的な賑わい創出**」に向けて、関係者間で情報交換等を行う。
- メンバー  
青森市・青森県・JR東日本盛岡支社・  
JR東日本青森商業開発・青森商工会議所

### 【青森駅自由通路の利活用に向けた社会実験】

- 期間  
R6. 10. 1～R6. 10. 31（1回目）  
R7. 4. 19～R8. 3. 31（2回目）
- 主体  
青森市  
(協力：JR東日本盛岡支社等)
- 内容  
・イス、テーブル等の休憩施設の設置  
・物販スペースとして活用  
など



### 【青森駅周辺連携イベント】

- 主体  
青森市・青森県・JR東日本  
・青森商工会議所
- 内容  
四者が連携・協力し、**ソフト面から賑わいづくり、滞在性・回遊性の向上**に向けた取組を実施。
- 代表的な取組  
・コネクトフェス(自由通路カフェの開催)  
・駅周辺や新町地区の観光施設をつなぐスタンプラリー など



③自由通路等のハード整備を青森駅周辺の継続した活性化につなげるため、ソフト面での取組として、官民が協力のもと自由通路を賑わい空間として利活用している

## 【自由通路2 F】



- ・イス、テーブル（休憩施設）
- ・販売、イベントスペースとして活用



りんご箱を活用したベンチ（常設）



自由通路カフェ



アオモリの食と酒イベント（はしごめし）

## 【自由通路1 F】



- ・販売スペースやイベントブースとして活用



物販スペース



ラジオ公開収録



茶道体験会

## 苦労や工夫等アピール資料①

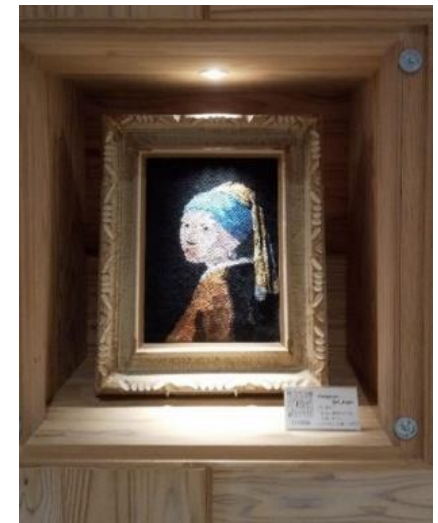
①市民意見を踏まえて自由通路のデザインを決定し、多くの市民や観光客に親しみを持ってご利用いただいている。

- ・自由通路の壁面は「りんごの木箱」を積み上げたイメージに仕上げ、作品展示スペースを設置
- ・壁面への展示空間の整備や、窓の配置による出会いと別れの演出

【窓の配置による出会いと別れの演出】



【市民の皆様の作品展示】

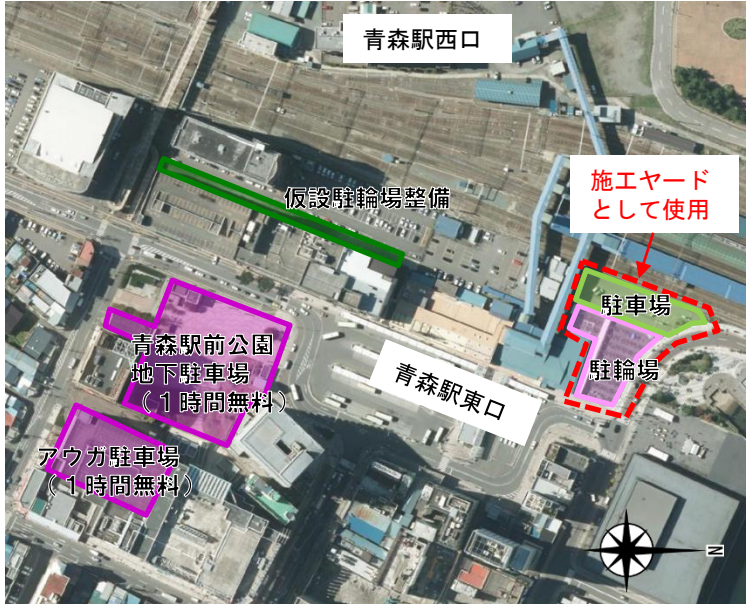


## 苦労や工夫等アピール資料②

### ② 施工ヤードの確保

自由通路及び駅ビル整備に当たり、施工ヤードの確保が必要であったが、東口側においてはまとまった未利用地がない状況。

関係者協議の結果、供用中であった青森駅前の駐車場及び駐輪場を施工ヤードに供することとし、代替対応として、  
・ 検印押印による市営駐車場の1時間無料措置  
・ JR敷地での仮設駐輪場整備  
を実施することで、**駅利用者への影響を最小限としつつ、事業の円滑化を図った。**



青森駅東口駐輪場



仮設駐輪場 (JR敷地)



施工ヤード  
(青森駅東口駐車場・駐輪場)

## 受賞歴・報道資料

### ◎受賞歴 2件

- ・ 令和6年11月6日  
第12回プラチナ大賞 奨励賞（一般社団法人プラチナ構想ネットワーク）  
「青森駅周辺のまちづくりに関する新たな価値の創造について」
- ・ 令和7年6月27日  
令和6年度全建賞 一般枠 都市部門（一般社団法人全日本建設技術協会）  
「青森駅周辺整備推進事業」

### ◎新聞掲載 35件（平成31年～令和7年）

- ・ 令和3年3月28日 東奥日報1面  
「新しい青森駅『いいね』 自由通路もオープン」 ほか

### ◎テレビ放送 12件（令和3年～令和6年）

- ・ 令和3年3月27日 青森放送  
「青森駅 新駅舎と自由通路 利用開始」 ほか